ひと

地域支援型農業を目指す 鎌倉リーフ社長 田村 慎平（たむら しんぺい）さん

旬の野菜や加工品を並べた直売所は、コロナ禍と前の年始まった道路工事の影響で経営危機に。数々の仕事を経て農業にたどり着いた苦労人は、地域との連携を強めて乗り越えようとしている。

福島県で生まれ、小学校1年から鎌倉市城廻で育つ。2浪して大学に入ったが、1週間でやめて報道カメラマンに弟子入りした。紛争地で取材した写真を週刊誌に買ってもらうだけでは生活できず、新宿・歌舞伎町のカラオケ店の店長に。

その後、友人のテレビディレクターに誘われてドキュメンタリーのカメラを回すようになった。一方で新宿・ゴールデン街でバーを経営したり、大船や稲村ガ崎で飲食店を開いたり。10数年前のこと、稲村ガ崎の店のスタッフが「店で採った野菜をつくる」と茅ヶ崎市で畑を借りたが「仕方なく草むしりや種まきをしてみて、農業の面白さに目覚めた」。さらに地元に近い鎌倉市関谷の農家を手伝ううちに、地域の活動は農業を基盤に回っていることに気づく。ほかの事業を人に任せて茶席、闘香体験、写経会などHPから申込。

▽光明寺宝蔵・山門楼上公開　4月1～30日。☎22・0603

▼第28回鎌倉カメラクラブ展　4月4～9日鎌倉生涯学習センター。会員28人の作品各点。石井方☎080・5517・2239

河野和彦さん　「静寂」

▼草野啓利　暮らしを彩るガラス展　4月15日～6月30日（日曜定休）小町通りのギャラリー一翠堂。夏に向けた涼やかな吹きガラスのグラスや皿、花入れなど約70点を展示販売。☎22・3769

2016年、関谷・城廻地区に20アールほどの畑と直売所を拠点とした「かん太村」を建設、農地有効利用法人「鎌倉リーフ」を立ち上げた。農業を中心に人を結びつけようという会社組織だ。

最初は手伝ってくれる人も10人ほどいて、近隣農家も協力してくれた。鎌倉駅に近い小町通りのそばに直営のカレー店も出した。自閉症の子供たちを始めて一緒に作業するなど、地域とのつながりも強めていった。

ところが農業が厳しさについていけない人が去り、収益が上がらない農家が離れていく。そこをコロナ禍が襲われ、収入の柱だったカレー店を手放すことに。さらには、直売所の前で大掛かりな道路工事が始まり、客が寄りつきにくくなってしまった。

「電気や水道、ガスも止められ、いつつぶれてもおかしくない状態でした。そこで昨年7月に取り入れ村」（月額1万円）を始めた。会員から2万4千円の年会費をもらって、毎月2千円分の野菜を送る仕組みだ。野菜の種類は季節ごとに変わり、豊作の時は多く、不作の時は少なくなる。農作業を手伝ってもらったり、イベントをしたり、一種のコミュニティーづくりでもある。これまでに約70件集まった。

ほかに一人暮らしのお年寄りが多い地域で野菜の無人販売をしたり、弁当を売ったり、直売所のスペースを使ってくれるアイデアも募っている。

休みがなく、1日平均16時間以上働いている。「比叡山の修行僧のようなもの」。妻と2人の子どもの4人家族。52歳。（文・写真　真田康朗）

みる

▼生誕120年没後60年　小津安二郎展　4月1日～5月28日県立神奈川近代文学館。映画監督小津安二郎の生涯と映画の変遷を辿る。8百円。▽上映会「晩春」29・30日、「秋刀魚」5月6・7日。各13時半、8百円。☎045・622・6666

▼川喜多映画記念館BOWシリーズの全貌―没後30年川喜多和子が愛した映画　6月25日まで。80～90年代にミニシアターブームの一翼を担ったフランス映画社の古典的から新世代を紹介するBOW（Best Films Of the World）シリーズを牽引した川喜多和子が愛した作品を振り返る。2百円、鎌倉市民無料。▽関連上映　4月11日10時半、12・14・16日14時「家族の肖像」16日10時半、11・13日14時「ピクニック／ライ・ジュテ」25日10時半、26・28・30日14時「冬の旅」25・27・29日14時、30日10時半「ナイト・オン・ザ・プラネット」各千円、小中学生5百円。▽特別上映「ピクニック」「ラ・ジュテ」＋トークイベント15日14時。1600円、小中学生8百円。☎23・2500

▼上映会「99歳母と暮らせば」と監督トーク　4月19日10時、藤沢市役所分庁舎、鵠沼公民館。映画。無料。要予約。NPO法人とここ・はまだ方☎090・8172・0320

ポスター公募大賞

第25回鎌倉・極楽寺・稲村ガ崎・鎌倉山 アートフェスティバル

今年で25回目を迎える極楽寺・稲村ガ崎アートフェスティバルに新たに鎌倉山が参加。海と山と歴史とアートをテーマに、地域36カ所の画廊、工房、商店などでアートの展示、料理教室や工作など25の体験・講座。

▽スペシャルイベント　藤村俊介チェロコンサート　17日14時、極楽寺。4千円。▽福島ミサトジャズライブ　22日14時半、極楽寺。3500円▽小川コータ＆ときえん街かどライブ　23日12時・13時半極楽寺、15時松村庭園設計。▽史跡巡り　15日9時15分極楽寺駅集合。北条義時子孫の寺院など。1300円。16日9時15分稲村ヶ崎駅集合。文人・著名人の別荘。1700円。

問合せどんぐり工房☎32・9832

まなぶ

▼「玉縄城の真実を解明する体験型」連続講座　4月22日・5月6・20日・6月3・17日土曜（全5回・10単位）各9時半～13時。龍寶寺・玉縄歴史館・玉縄学習センター。玉縄城址遺構。3千円。要申込。玉縄城址まちづくり会議☎45・7411

▼第23回鎌倉同人会講座　大江広元と毛利一族の前史を語る『放下』小説　佐橋ノ荘」より　4月27日14時、鎌倉生涯学習センター。講師は著者でジャーナリストの横村出さん。千円。要申込。info@ginsuzu.com ☎61・1930

さんか

▼ミニ園芸教室　4月2日ラジの花、3月日野菜の土づくり、15日エダマメづくり、16日中央公園植物めぐり。各10時。無料。A菊作り14日13時　鎌倉駅西口時計台広場集合。仮植坂切通から大仏ハイキングコース。約4㎞。各7百円。交通費、拝観料等別。HPから要申込。

▼こども エコパーク　4月22日～11月25日9時半（全7回）。鎌倉中央公園や和賀江島でものづくり体験や生き物観察。鎌倉市内在住・在学で全回出席できる小1～4対象。年間5百円（材料費等別）。7日締切。市公園協会☎45・0・5199・1654

▼逗子の市（雨天中止）　4月6・20日10時、腰越漁業協同組合事務所前。☎32・4743

▼腰越漁協の朝市　4月6・20日10時、腰越漁業協同組合事務所前。☎32・4743

▼園長さんぽ　9日10時。無料。A菊作り14日13時　鎌倉市中央公園。無料。要申込。市公園協会☎45・2750

▼培講座　15日11時。無料。C サクラソウ講座　22日13時。無料。D色鉛筆植物画教室　23日10・13時。2千円。E押し花フレーム作り　26日13時半。千円。F多肉寄せ植え作り　5月6日13時半。2千円。A・C6日、B2日、D9日、E10日、F20日までに申込。入園料4百円。☎46・2188

▼北鎌倉・台峯の緑をともに　10時、山ノ内配水池脇。▽山歩き　16日9時、山ノ内公会堂。北鎌倉の景観を後世に伝える基金・望月方☎45・7420

▼鎌倉ガイド協会　古都通から大仏ハイキング　計台広場集合。仮精坂切通から大仏ハイキングコース。約4㎞。各7百円。交通費、拝観料等別。HPから要申込。

▼スペシャルイベント　藤村俊介チェロコンサート　17日14時、極楽寺。4千円。▽福島ミサトジャズライブ　22日14時半、極楽寺。3500円▽小川コータ＆ときえん街かどライブ　23日12時・13時半極楽寺、15時松村庭園設計。▽史跡巡り　15日9時15分極楽寺駅集合。北条義時子孫の寺院など。1300円。16日9時15分稲村ヶ崎駅集合。文人・著名人の別荘。1700円。

問合せどんぐり工房☎32・9832

季節の心

遍路の旅は情尽くし　76　佐伯 仁

●同行二人の旅

旅。期待と不安が入り交じる。讃岐生まれの弘法大師が修行した四国八十八ヶ所への旅は空前の企画もある。

遍路の第1番目の札所で杖、白衣、御朱印帳をして同行2人と書いた笠を整える。

現在、遍路は宗教・国籍を問わず広く親しまれている。最近は外国人向け期、修験僧が参拝し霊場へ。

大師の足跡を辿り浄土を目指した歴史は長い。古く遍路は「辺地」と書かれ、今昔物語にもみられる。

興味深いのは厄除けの寺・薬王寺。男女別に坂があり、階段を昇る際、1段毎に年齢に応じ賽銭を置く。宿坊の僧は衣鉢に旅の人に"お遍路さん"と声をかける。道沿いの民家は〝接待〟に心を尽くし、おにぎり1口サイズで食べやすくして

ある。また仮眠をとる無人施設も気心の知れた仲間同士にはぴったり。

最近、遍路宿を舞台にした創作がある。遍路途中、怪我をした少女が人々の暖かな心遣いと「帰る場所あるの」という心を癒す言葉で、身も心も回復した。

桜若葉が眩しい遍路は自らを省み、大師の支えで新な〝力〟を得る。

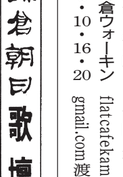
塩田に遍路の鈴の　石原舟月

多世代交流 ～子どもから大人までだれでも参加・楽しく交流～

鎌倉市在住の小学生以上対象　4月1日9時から各センターへ申込（先着順）

施設名	催し名	日時
名越やすらぎセンター ☎25・1188	用具と音楽で楽しくなる3B体操	4月15日10時
	苔玉作り体験教室	5月20日10時
腰越なごやかセンター ☎31・0800	「手話」でおしゃべりしましょう	4月16日10時
	フランス生まれの伝統菓子を学ぶ（600円）	5月21日10時
教養センター ☎32・1221	おとうふやさんの豆腐作り教室（500円）	4月15日10時
	相撲術で心と体を健康に	5月27日10時
今泉さわやかセンター ☎45・4611	鎌学生・防犯劇「詐欺～二重のトリック～」	4月22日14時
	セルフ・リンパ・マッサージ	5月21日10時
玉縄すこやかセンター ☎47・1338	すこやか寄席	4月22日13時半
	グラウンドゴルフ体験	5月20日13時半

▼涉るあいだに佇む―美術館があるということ　4月8日～6月11日茅ヶ崎市美術館。周辺に暮らす人の声を集めた展示や茅ヶ崎ゆかりの作家品から25年の節目に美術館があることを考える。7百円。☎88・1177

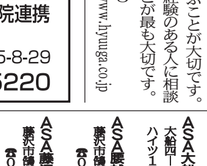


心のふる里を行く　51　池田雅之

日本を取り戻すための心の旅

出雲へ二度の旅をした。日本を根底から見直し、日本人としての根っこを取り戻すための旅ではなかったか、と旅を終えた今、私は思っている。

昨年の初夏、私は『別冊・太陽』（平凡社）で『小泉八雲　日本の霊性を求めて』を監修して刊行するために、読者から思わぬ反響を頂いて驚かいる。こうした中で、八雲の開かれた魂を通して、日本をあらためて見直す意味を問いたいと思ったからである。そのおかげで、昨年11月に『松江市立学校』の高橋一清さんに呼ばれ、小泉八雲の民族的偏見のない平和な「オープンマインド」について語り合った。この八雲の穏やかな反和想は、『古事記』の国譲りの精神に近いものを感じる。人命を尊重して和平を選んだコトシロヌシとオオクニヌシの「和護の精神」に通じるものがある。



松江市の松浦邸園「宝箱」にて＝松浦親子（中央）と筆者夫妻

「景観保存型農法」のお話を伺った。ロゲ引き農法は酒造りに、神域の神社と八重垣神社に護れ、宍道湖と中海が一望の下に見渡せ、出雲の古代が息づく里である。

私は、松江・出雲の旅の体験から、この古代出雲の地から日本を取り戻す気運が生まれてくるのではないかと思った。

（早稲田大学名誉教授・鎌倉てらこや顧問）

終の棲み家を考える　107　いい家に暮らそう⑤

従業員募集

詳しくは最寄りのASAへお問合せを

・専業従業員
・婦人パート
・学生アルバイト

朝日新聞の購読料は口座振替で
・手数料は一切不要
・手続き簡単

ASA

〝いい家〟とはどんな家をいうのでしょうか。洋風、和風を問わず外観の見ためのいい家を思い浮かべますが、私は明るくて、暖かい家で、そこに暮らす人達が幸せな気持ちになれる家を〝いい家〟と考えています。今時は陰間風がすー、古新聞を細かく繊維状にしたセルロースファイバーというものもあります。シェイビングクリームの様に現場で発泡させて詰めるものもあります。要は細かい空気を沢山取り込む方法を考えているので、予算と現場の様子に合わせて一番いい断熱材を選ぶことが大切です。知識と経験のある人に相談することが最も大切です。

鎌倉朝日歌壇

選　木村 雅子

兎小屋で仕事するらし厩なかにポックス型のシェアオフィスあり　大船　小笹岐美子

家だけでなく働く場までが兎小屋とは。軽妙な指摘。山頂の鞍嚢に花散りやまず富士は近づきまた遠ざかる　片瀬　中村　喬

広々とした春の景がゆったりと動き、臨場感がある。まんさくの花一斉にきわだちて光が色となりて咲きおり　藤沢市　青木寿美子

黄のまんさくの花を「光が色となる」と捉え鮮明に。「雨水」の日屋の奥に陽がのびて思わずゆるむ春のきざし　岡本　鳴海　紀政

七段に緋毛氈しく雛飾り雌びなと雌びなな遠き眸をする　葉山町　近藤美知子

下校する一人一人に声かけて今日も交差点に立つおじいちゃん　厨方谷　鈴木　久子

車輌故障　途中下車せし檜楽寺梅二本ほど迎えくれたり　藤沢市　三浦　和子

風そよぐ七里ヶ浜の遊歩道潮の香嗅がむにマスクをはずす　今泉台　下田　和夫

漢とした不安すみっ武器もて使いたくなるは必然と思う　城廻　塩田　文子

春満のひびく岬の坂のぼり道寸の墓よりの一望（三浦道寸）　横浜市　矢沢　寿美

身支度に時間のかかる八十路過ぎ妻に寄り添ひて幾歳　寺分　田中　快昌

鎌倉朝日俳壇

選　星野 高士

（天）突く鼠鳴きて谷戸の林も春めけり　城廻　増田　陽子

いかにも谷戸の春々く感じが伝わってきた作品。特に上五は鎌倉独特のもの。さらっとうまく作られた。（地）路地越しがこの句の決め手。しっかりした描写である。（人）ファックスの斜に入り春愁　高橋　仁

着想は人それぞれ違うが、季題の本質をうまく詠んだ。亜の海のほうはひと春の海　楠木　風見　玲子

海の街の生活と風景はこの一句にうまく表われている。青の海のまぶしさが伝わってきた。　大船　添田　洋子

鮪い船きしきし鳴りて春一番　鮪い船もこの春一番には動いているかのように音を出すのである。着想のしっかりした一句。　腰越　吉田　昭子

江の電の新時刻表春の朝　先月新時刻表が発表になったようである。きっとお客さんも増えるであろう。春の朝の結びもあった。睡蓮を名画に重ね潜氏池　梶原　良　吉田　健二

また一人ポロ風船に計の知らせ　台　魚住　藤明

春暁のまどろみ板戸揺らす風　寺分　高橋　壽

卒業式三年振りの笑顔かな　岡本　森田　孝

梅白し姉の歩幅のまばらせず　腰越　松原　薫

春の日をせた打ち寄する波や波　材木座　羽賀　一男

曇りなき心穏やか路朝　藤沢市　横野あき子

穏やかな相模の海に寒明ける　横浜市　山ノ内　仁

風に遊ぶまんさくの花笑う　藤沢市　青木寿美子

朝一輪夕に二輪や秋の花　藤沢市　矢沢　寿美

春の日をせた打ち寄する波や波　藤沢市　三浦　和子

三月や夢の中より雨の音　藤沢市　片瀬　喬

蔦の輪にこゑの生まるる木の芽晴　逗子市　中村　喬

春夕焼はんなり富士を包みをり　逗子市　塩谷あい子

酒酔八十一

購入新図書のリスト抄

鎌倉市中央図書館（2月分）

鎌倉市中央図書館（☎25・2611）は2月に一般73冊、児童書44冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。

▼「ネット情報におぼれない学び方」梅澤貴典著　岩波書店（岩波ジュニア新書）▼「宗教からアメリカ社会を知るための48章」上坂昇著　明石書店（エリア・スタディーズ）▼「10代が考えるウクライナ戦争」岩波ジュニア新書編集部編（岩波ジュニア新書）▼「日本を危機に陥れる黒幕の正体」馬渕睦夫著　松田学著　宝島社

▼「ウクライナ戦争をどう終わらせるか―「和平調停」の限界と可能性」東大作著（岩波新書）▼「朽ちるマンション老いる住民」朝日新聞取材班著（朝日新書）

▼「リスクと生きる、死者と生きる」石戸諭著　亜紀書房▼「宇宙の化学―プリズムで読み解く物質進化」羽馬哲也著　（岩波科学ライブラリー）▼「「足がよくつる」人のお助けBOOK―痛みを取るために自分でできること」出沢明著　主婦の友社

▼「最強のあずき力―無限の可能性を秘めたスーパーフード」加藤淳著　ロングセラーズ（ロング新書）

▼「品格を磨く言葉遣い―とっさの一言があなたの人生を変えます！」宝島社（TJ　MOOK）▼「司馬遼太郎と鎌倉―沖縄・先島への道」朝日新聞出版（週刊朝日MOOK）▼「ディズニープリンセスのことは幸せはずっとこの胸の中に」ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社監修　KADOKAWA　▼「未来が広がる！世の中が見える！仕事の図鑑」藤田晃之監修　ナツメ社

鎌倉女子大学生涯学習センター公開講座

コース	2023年度前期開講講座名	日程・回数
A	日本精神史講座：『般若心経』を読む（1）	5/9・6/13・7/4（火） 14:20～15:50・全3回
B	建築学講座：図から読み解く日本建築（1）	5/19・6/16・7/21（金） 14:20～15:50・全3回
C	世界宗教史講座：「書物の民」の古代・中世・近現代	5/22・6/26・7/24（月） 14:20～15:50・全3回
D	日本文化講座：『源氏物語』-紫式部と藤原道長(1)	5/17・6/14・7/12（水） 14:20～15:50・全3回
E	日本文学講座：『万葉集』防人の歌（3）	5/15・6/19・7/10（月） 14:20～15:50・全3回
F	文化学講座：日本の書 - 文字文化を考える（5）	5/8・6/5・7/3（月） 14:20～15:50・全3回
G	音楽理論講座：目と耳で楽しむ音楽理論（3）	5/26・6/30・7/28（金） 10:20～11:50・全3回
H	美術講座:20世紀アートの魅力(3) - 剽窃の鬼才ピカソ	6/2・6/23・7/14（金） 14:20～15:50・全3回
I	食事バランスガイドを使い、よい献立を考えよう	6/8（木）14:20～15:50
J	料理のコツと科学	6/22（木）10:20～11:50
K	食品の香り - 特に調理中の変化について	7/6（木）14:20～15:50
L	食と健康、それらの研究を支える酵母	7/20（木）14:20～15:50

詳細・申込は下記ホームページURLからご確認ください。
◆会場：鎌倉女子大学大船キャンパス視聴覚ホール（図書館棟）
◆受講料：A～H各3,000円、I～L各1,000円（各コース初回時に納付・現金のみ）
◆申込期間：4/10～4/20
◆申込先・問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター 〒247-8512 鎌倉市大船6-1-3 ☎0467・44・2287
https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html

鎌倉といえば・・・
鳩サブレー
豊島屋
http://www.hato.co.jp

1棟1棟が作品です。
ダンハウス株式会社
DANHOUSE
心も身体も暖かい家づくり

お香 香炉 香道具 匂い袋 高級線香 念珠 他
鎌倉に蘇える伝統の香り
香司 鬼頭天薫堂 鎌倉
鎌倉市雪の下1-7-5 小町通り八幡宮寄り
TEL. 0467-22-1081（代）
http://www.tenkundo.co.jp/

GALLERY 一翠堂
貸ギャラリー　鎌倉市小町2-8-35
http://issuido.jp/gallery.html

生誕120年 没後60年
小津安二郎展
OZU YASUJIRO
2023年4月1日[土]－5月28日[日]
横浜市中区山手町110
県立神奈川近代文学館 ☎045-622-6666
写真提供：松竹株式会社

鎌倉ユネスコ協会バザー　4月9日10時～14時
場所：鎌倉ユネスコ協会深沢倉庫（深沢中学へ上る手前の信号右折の長屋）。毎月第2日曜、雨天開催。※献品受付：衣類・着物・雑貨・支援用食糧品。
問合せ：☎44・9830

書きそんじハガキでアジア寺子屋支援
未使用切手・プリペイドカードなども受付中。送付先：〒247-0075 鎌倉市関谷387-13 鎌倉ユネスコ協会書きそんじハガキ担当小倉宛。
問合せ：☎080・6602・9498★市の施設等に書きそんじ回収BOXを設置

生徒募集～幼児から大人まで～　駐車場あり
鎌倉みどり音楽院　昭和27年創立
◎ピアノ科　◎声楽科　◎受験科
春からはじめませんか？体験レッスンあります
☎0467-22-2705　鎌倉市材木座2-6-18　バス：水道路・長勝寺下車 徒歩2分

AFJS
湘南日仏協会
仏語や料理、文化に触れながらフランスやフランス語圏諸国との相互理解・友好親善を目指し活動しています。皆様のご参加をお待ちしています。
https://societe-fr-jp-shonan.jimdofree.com

鎌倉はんこ
KAMAKURA HANKO
鎌倉市御成町5-6　TEL 0467-37-9297

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
☎248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)

訪問診療・往診
医）湘南友和会
さとうクリニック
認知症対応　訪問看護
訪問介護　癌末期管理
在宅看取り　緊急時病院連携
〒247-0061 鎌倉市台5-8-29
TEL 0467-43-5220

■日向建設　鎌倉市大船1－15－3　☎0467・47・5454　http://www.hyuga.co.jp

≪投稿募集≫
●ペット紹介　写真・紹介文と住所、氏名、☎明記。掲載後写真をカレンダーにして贈呈。info@kamakura-asahi.com
●歌壇・俳壇（前月10日必着）ハガキ1枚に3首（句）まで。同じ面に住所、氏名、☎を明記。1面題字下住所の鎌倉朝日へ

鎌倉朝日発刊協力グループ　朝日新聞サービスアンカー

ASA鎌倉小町　長谷一－一九　☎22・3336
ASA鎌倉中央　二階堂四－七　☎22・1004
ASA鎌倉梶原　雪ノ下二－一七　☎31・1444
ASA大船西部　玉縄一－四－一　☎46・6068
ASA大船南部　大船二－二一－一〇　ハイツ一F　☎38・7322
ASA大船中央　大船四－二一－一〇　ハイツ一F　☎38・7322
ASA鎌倉宮前　二階堂一－一九　☎22・1004
ASA鎌倉雪ノ下　雪ノ下二－一七　☎31・1444
ASA鎌倉梶原　雪ノ下二－一七　☎31・1444
ASA鎌倉西部　玉縄一－四－一　☎46・6068
ASA大船南部　大船二－二一－一〇　ハイツ一F　☎38・7322
ASA大船中央　大船四－二一－一〇　ハイツ一F　☎38・7322
ASA鎌倉宮前　二階堂一－一九　☎22・3336
ASA鎌倉中央　二階堂四－七　☎22・1004
ASA鎌倉梶原　雪ノ下二－一七　☎31・1444
ASA鎌倉西部　玉縄一－四－一　☎46・6068
ASA鎌倉南部　大船二－二一－一〇　ハイツ一F　☎38・7322
ASA鎌倉